

科目名	キャリアプログラム1(前期)	単位数	2	担当教員	山田 一徳
-----	----------------	-----	---	------	-------

【授業の学習内容】  
「社会に貢献できる…責任をもって任された仕事を実行する“職業人”としての声優(ボイス・アクター)となる」  
そのために必要な「プロ」としての考え方を学んで、よりよい人間関係をつつていくために必須のコミュニケーションスキルを身に付けていく

【到達目標】  
○「課題」を発見する力…自分の夢/目標の実現に向けて、各授業において自分の技量(表現スキル)を向上させる「課題」を発見できるようになる  
○「時間」を管理する力…限られた時間のなかで、生活を成り立たせ、授業に出席し、「課題」を克服していくために「優先順位」を付けていけるようになる  
○「行動」を計画する力…自先の事だけに捉われず、客観的な視点、大きな視野で、自分の将来を考えて、取っていくべき「行動」を計画できるようになる  
○業界で求められる「プロとしての常識・基本的な考え方」を体得する

授業計画・内容

1回目	「授業の受け方」…各授業科目の内容を理解する
2回目	「アーティスト写真」…撮影に向けての要点を理解する
3回目	「時間管理の大切さ」…生活習慣&リズムを整えるためのコツを理解する
4回目	「デビュー系合同企業説明会」…オブザーバー参加における基礎的な業界知識を理解する
5回目	「プロフィールシート①」…自分のこれまでの経験と夢&希望を明らかにする
6回目	「行動計画の大切さ」…各授業を受講して浮かび上がってきた課題
7回目	「声優(声の職業人)…実演家としての心構え」…業界で責任をもって仕事を果たしていくために必要なポイントを理解する
8回目	「声優に必要な事」…グループワーク実習
9回目	「特別講義:業界研究①」
10回目	「プロフィールシート②」…自分のこれからの芸歴を想像する
11回目	「夏休みの過ごし方」…前期(3ヵ月)の振り返りを行った上で“課題”実行を計画する
12回目	「自分の強み・弱み」…自分の目標を実現していくために必要となる“課題”を自覚する
13回目	「特別講義:業界研究②」
14回目	「特別講義:業界研究③」
15回目	「後期に向けて」…前期の自分の学びと努力の足跡を振り返って“プロ”になっていくために必要なポイントを自覚する
準備学習 時間外学習	自分の好みの「ノート」を一冊用意して、毎日の自分の授業での気付きや発見・反省点を記し重ねていくこと。
評価方法	出席評価50% + 授業態度評価(聴く、書く、話す、制作する等の取り組み態度)10% + 技術評価(もしくは試験・レポート等評価)40%とする。
受講生への メッセージ	職業人としての「声優(実演家)」は、“配役”をされることから仕事が始まっていきます。 「配役」とは、「役」を「配られる」ということです。 自分は、どの様な「役」を“配られる”演者となっていくか?について、よくよく考えて、考え続けていきましょう。 そして、自分の心のなかで、「役」を「配られる」ということに対して、求められるレベルの技量/表現力、そして心構えと覚悟が出来たとき、、、 “芸能の神様”は、「役」を“配ってくれる”=チャンスを与えてくれるのではないかとおもいます。 夢/目標を心に思い描き続け、考えて、努力を重ねる一見地味な日々を進めていながら、与えられるチャンスを必ずモノにしていく様、毎日の準備を抜かりなく!

【使用教科書・教材・参考書】

科目名	キャリアプログラム1(後期)	単位数	2	担当教員	山田 一徳
-----	----------------	-----	---	------	-------

<p>【授業の学習内容】</p> <p>「社会に貢献できる…責任をもって任された仕事を実行する“職業人”としての声優(ボイス・アクター)となる」          そのために必要な「プロ」としての考え方を学んで、よりよい人間関係をつくっていくために必須のコミュニケーションスキルを身に付けていく</p>
<p>【到達目標】</p> <p>○「課題」を発見する力 … 自分の夢/目標の実現に向けて、各授業において自分の技量(表現スキル)を向上させる「課題」を発見できるようになる          ○「時間」を管理する力 … 限られた時間のなかで、生活を成り立たせ、授業に出席し、「課題」を克服していくために「優先順位」を付けていけるようになる          ○「行動」を計画する力 … 自先の事だけに捉われず、客観的な視点、大きな視野で、自分の将来を考えて、取っていくべき「行動」を計画できるようになる          ○業界で求められる「プロ」としての常識・基本的な考え方を体得する</p>

授業計画・内容	
1回目	進路について「業界研究_1」
2回目	進路について「業界研究_2」
3回目	進路について「業界研究_3」
4回目	進路について「プロフィールシート制作_1」
5回目	進路について「プロフィールシート制作_2」
6回目	進路について「プロフィールシート制作_3」
7回目	オーディション練習「実践練習_1 / 面接」
8回目	オーディション練習「実践練習_2 / 面接」
9回目	オーディション練習「実践練習_3 / 面接」
10回目	オーディション練習「実践練習_4 / 自己アピール」
11回目	オーディション練習「実践練習_5 / 自己アピール」
12回目	オーディション練習「実践練習_6 / 自己アピール」
13回目	オーディション練習「実践練習_7 / 声優演技」
14回目	卒業式について「パフォーマンス準備_1」
15回目	卒業式について「パフォーマンス準備_2」
準備学習 時間外学習	自分の好みの「ノート」を一冊用意して、毎日の自分の授業での気付きや発見・反省点を記し重ねていくこと。
評価方法	出席評価50% + 授業態度評価(聴く、書く、話す、制作する等の取り組み態度)10% + 技術評価(もしくは試験・レポート等評価)40% とする。
受講生への メッセージ	<p>職業人としての「声優(実演家)」は、「配役」をされることから仕事が始まっていきます。          「配役」とは、「役」を「配られる」ということです。          自分は、どの様な「役」を「配られる」演者となっていくか?について、よくよく考えて、考え続けていきましょう。          そして、自分の心のなかで、「役」を「配られる」ということに対して、求められるレベルの技量/表現力、そして心構えと覚悟が出来たとき、、、          芸能の神様は、「役」を「配ってくれる」=チャンスを与えてくれるのではないかとおもいます。          夢/目標を心に思い描き続け、考えて、努力を重ねる一見地味な日々を進めていながら、与えられるチャンスを必ずモノにしていく様、毎日の準備を抜きなく!</p>
【使用教科書・教材・参考書】	